

【教育目標の一貫性】

●小清水町教育目標

1. 豊かな心を持ち、たくましく生きる。
 - 創造的な知性を身につけ、個性を伸長する。
 - 自然を愛し、自律と思いやりの心を育てる。
 - 生命の尊さを自覚し、自ら心と体を鍛える。
2. 生産性を高め、活力ある町をつくる。
 - 勤労を尊び、望ましい職業観を身につける。
 - 奉仕の心を養い、創造する喜びを体験する。
 - 連帯性を高め、活力ある町づくりに努める。
3. 文化を愛し、豊かな未来を創造する。
 - 郷土・日本・外国の文化について理解を深める。
 - 国際性を養い、日本人としての自覚を高める。
 - 自ら学ぶ意欲を持ち、明るい未来を創造する。

●小清水町学校教育の目標

1. 個性を伸長し、生涯学び続ける児童生徒に育てる。
 - 基礎的・基本的な力を身につけ、個性を伸ばす。
 - 学ぶ楽しさ・喜びを味わい、学ぶ意欲を高める。
 - 体験的な活動を通して、創造的な能力を伸ばす。
2. ひろい心を持ち、豊かな情操の児童生徒に育てる。
 - 生命を尊重する心や他人を思いやる心を育てる。
 - 自然を愛し、崇高なものに感動する心を育てる。
 - 社会規範を守り、公共のために尽くす心を育てる。
3. 文化伝統に学び、郷土を愛する児童生徒に育てる。
 - 町民としての誇りを持ち、郷土の発展に寄与する。
 - 働く喜びを知り、奉仕の心を持ち、社会に尽くす。
 - 国際理解に努め、郷土の文化伝統を守り育てる。
4. 心身ともに健やかで、強靱な体の児童生徒に育てる。
 - 運動に親しみ、運動する楽しさ・喜びを味わう。
 - 体力向上のため、強い意志をもって体を鍛える。
 - 心身の健康安全に心がけ、自ら進んで実践する。

校是 向学・立志・自立

【小清水小学校教育目標】

響け心に 輝け笑顔

～小清水の大地に拓け未来～

こころやさしく しっかりまなび みずから体をきたえる子

【小清水中学校教育目標】

人間尊重の精神を根底に、日本人としての自覚を持ち、国際的視野に立って、社会の発展に貢献できる情操豊かで想像力に富む人間の育成

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1 よく考え意欲的に学ぶ生徒 | 2 明るく、思いやりのある生徒 |
| 3 粘り強く取り組む生徒 | 4 たくましい身体をつくる生徒 |

小清水町が進める小中一貫教育の目標

■9年間を貫いた目指す子供像の共有（義務教育の目標の実現）

小学校と中学校とが協力して、教科学習、生徒指導、学校行事等について、9年間での達成目標を立てて取り組む。

■9年間の系統性・連続性に配慮した教育課程の編成

義務教育9年間を通して、すべての子の可能性を最大限に伸ばす教育を行う。

小清水小中学校の「目指す児童生徒像」

- 進んで学習に取り組み、学ぶ喜びを感じ、意欲に溢れる元気な児童生徒
- 心豊かで思いやりの気持ちを持ち、仲良く学校生活を送る児童生徒
- 心身ともに健康で、明るく、たくましい児童生徒
- 自分の夢を持ち、実現に向け挑戦する児童生徒

子供理解の一貫性

- 生活・教室環境スタンダードの共有
- 小・中で共通した子供理解を進める
- 教科担任授業・乗り入れ授業
- 6学年の中学校校舎授業
- 5学年の中学校体験
- 各学年の異学年交流活動
- 学校間生徒指導交流・特別支援教育の交流

学習内容の系統性

- 外国語活動・英語科の教育課程の接続
- 算数・数学科の教育課程の接続（R5重点）
- 総合的な学習の時間の教育課程の接続（R5）
- その他の教科・領域の教育課程の接続
- 教科・領域の系統を図表化
- 学力調査結果の共有と分析
- 異校種間の授業交流、授業研究
- 9年間の教科書を常時閲覧

9年間の義務教育

学習・生徒指導の継続性

- 学習・授業スタンダードの見直し・徹底・継続（R5重点）
- 小中の接続を意識した評価の改善
- 教科担任授業・乗り入れ授業（R5重点）
- 小中一貫した家庭学習の取り組み
- 教師の指導観、評価観の共有
- 指導過程の共通化（R5重点）
- 学習指導要領の再確認、ICT教育の充実